

日々初心

市長コラム・日々初心

市長●穂積 志



9月10日、南極観測船「しらせ」の
船上で中藤琢雄艦長と

お出かけの秋①スポーツイベント編

何をするにもさわやかな季節。この秋はスポーツイベントにお出かけになりませんか。

いよいよ秋田ノーザンハピネッツが、日本プロバスケットリーグのbjリーグに登場します。秋田をホームタウンとする本格的なプロスポーツチームで、昨年のチーム発足から、監督や選手、試合会場などの確保はもちろん、ブースター(サッカー)では「サポーター」と言いますね)やスポーツボランティア、チアリーダーの育成、そしてベースとなるしっかりしたマネジメントの確立など、これまでの道のりは決して平坦なものではなかったことでしょう。ようやくここまで来ました。ただ本当はこれからが本番です。とにかく、地元のみなが試合会場に足を運んで声援を送ることが一番です。それだけの楽しさは十分に味わえます。まずは開幕戦、10月16日(土)、会場は県立体育館です。お隣の盛岡市でも地元の新しいチームが来年10月からbjリーグに参入することが決まりました。いつか

「東北リーグ」とか「みちのくりーグ」などとなれば楽しいですね。

また、秋のシーズンを迎えたサッカーJFLのブラウブリッツ秋田は市内でのホームゲームが残されています。経営陣もJ2入りをめざしてホームグラウンドの確保などに一生懸命です。

一方、寒くなってくるということはラグビーシーズンの到来です。結成7周年の秋田ノーザンブレッツのゲームはこれからも市内で数多く観戦できます。ラグビーについて言えば、秋のやわらかい陽光が枯れ気味の芝生に降り注ぐ光景が、私はやさしい季節感に満ちあふれていて好きです。

そしてこれから気になるのは、年末から新年にかけて繰り広げられる全国大会に向けた各種高校スポーツでしょう。春の選抜・甲子園をめざす硬式野球、正月の全国高校サッカー選手権大会、頂点は国立競技場です。大阪・花園で行



© AKITA NORTHERN HAPPINETS / bj-league

秋田ノーザンハピネッツのマスコットキャラクター「Bicky(ビッキー)」。松橋陸さん(日新小4年)が考えてくれた原案をデザイナーの今野仁さんが仕上げてくださいました。

われるラグビー、年末の京都・都大路を駆ける男女の高校駅伝…。バスケットは能代工業が多くの県民を湧かせてくれました。それぞれの全国大会に向け、県大会や東北大会が始まります。

プロアマ問わずスポーツ観戦には絶好の季節。テレビ観戦もいいものですが、ときにはスタジアムや体育館、沿道でじかに熱気や興奮に包まれるのもまた格別です。家族や地域の絆づくりにもつながります。この秋はみなさんでぜひお出かけを。

(今回は文化関係のイベントを中心にご紹介したいと思います)

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。

「市長はっとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>

家庭系ごみ有料化実施計画案の概要をお知らせします

循環型社会の形成や地球温暖化対策に取り組むことが急務となっています。

市では、ごみを減らし、環境にやさしい循環型社会を構築するために家庭系ごみの有料化が必要であると判断し、その実施計画案を作りました。

有料化のしくみ

有料化の対象となるのは家庭ごみのみで資源化物は対象になりません。また、おむつやせん定枝、清掃ボランティアで出たごみも対象外です。

有料化は市民のみなさんからごみ処理手数料を支払っていただく方法で実施します。公平性の確保を考慮し、出すごみの量に応じて負担していただくことにしました。

具体的には、ふだん家庭ごみを出すときに使っていた赤い色の指定ごみ袋が、「ごみ処理手数料分を上乘せした新しいごみ袋」に変更となり、それを使ってくださいます。手数料は1辺あたり1円にする予定です。

● 有料化は

23年10月から実施予定

● 手数料分を上乘せした

新しい指定ごみ袋に

● 手数料は1辺あたり1円

例えば45辺用10枚入りのごみ袋パックだと、値段がこれまでより45円高くなります。みなさんからいただく手数料はごみの減量やリサイクルを推進するための施策のほか、さまざまな環境施策に活用します。

● 有料化は

23年10月から導入予定

有料化は平成23年10月からの導入を予定しています。また、次のような施策も併せて実施し、効果的なごみ減量をめざします。

- 資源化物の祝日収集
- キャンペーンなどを通じてごみ減量の情報を提供
- 町内会などで行っている集団回収の普及・促進
- 生ごみ処理機やコンポストの購入費補助
- 町内会などの団体に対するボランティア用ごみ袋の配布やクラスよけネットの購入費補助
- 不法投棄対策の強化 など

● 計画案にご意見を

より実効性のある制度にするため、現在、家庭系ごみの有料化実施計画案に対する意見を募集しています。計画

“人にも地球にもやさしいあきた”に

案は市内23か所でご覧いただけるほか、市内30会場で説明会を開催しています。計画案の閲覧場所や説明会の日程など詳しくは、広報あきた9月17日号4ページをご覧ください。

環境への負荷をできる限り低減させる循環型社会の構築に向けて平成18年度に市が策定した一般廃棄物処理基本計画では「平成22年度までに、市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量を平成11年度実績の618gから10割以上削減する」という目標を掲げ、さまざまな施策を行ってきました。しかし、平成21年度の実績は606gで2割ほどしか減っていません。目標達成にはさらに50g以上の減量が必要になっています。有料化によりごみの減量やリサイクルがはかられます。そして市民みんなが協力し合い、環境に配慮した取り組みを進めることにより、“人にも地球にもやさしいあきた”をめざします。

問い合わせ

環境都市推進課
☎(066)2943

11月は秋の清掃月間です！

町内清掃のごみは家庭ごみへ



町内で力を合わせ、落ち葉などが散乱している公園や道路、家の周囲をきれいにしましょう。

■ 清掃で集めたごみや落ち葉、さびや泥などが付いた空きびん・空き缶は、通常の「家庭ごみ」の収集日に集めます。指定ごみ袋に入れて町内のごみ集積所へ出してください。

■ 公共的な場所に不法投棄されている粗大ごみなどは移動しないで環境都市推進課へご連絡ください。放置自転車は移動しないで最寄りの交番か警察署へご連絡ください。

秋の清掃月間について

- …環境都市推進課☎(866)6632
- 側溝のフタ上げ機、土のう袋は …道路維持課☎(864)3643
- 公園の清掃について …公園課☎(866)2445

★ごみ袋をさしあげます

11月1日(月)～30日(火)に清掃活動を行う町内会やボランティア団体に指定ごみ袋(参加者1人あたり1枚で1団体100枚まで)を交付します。

申し込み 10月4日(月)午前8時30分から環境都市推進課☎(863)6632
※10月12日(火)まで先着順に受け付け、所定枚数に達ししだい終了します。
交付時期 10月18日(月)～29日(金)